

# 熱い想いが込められた“ネーミング” ご紹介いただけませんか？



特許庁デザイン経営プロジェクトでは、「ネーミングに込めた経営者の熱い想い」に注目し、中小企業の経営者等へのインタビューを記事化して発信するメディアの企画・運営を行っています。素敵なネーミング事例を多く紹介していきたいと考えており、是非メディアに掲載可能な企業等をご紹介いただければ幸いです。立候補も大歓迎です！

## 掲載対象の3つの条件



### ネーミングに熱い想いが込められている

なぜそのネーミングにしたのかという背景やそのネーミングに至るまでのストーリーを語れること  
\*「事業の面白さ」や「人の面白さ、キラキラ感」を紹介するメディアではなく、「ネーミング」に焦点を当てるメディアになります。



### 商標登録している

商標制度の普及啓発の観点から、ネーミングに関連する商標を登録している場合に限定  
ロゴマーク（図形）のみの商標を登録している場合はNG  
\*企業名、事業名、商品・サービスの名称等を想定しています。



### 中小企業・非営利団体・個人事業主

当面はメインターゲットであるサービス事業者に限定  
\*宿泊業、飲食サービス業、生活関連サービス業、娯楽業、教育、学習支援業、専門・技術サービス業、不動産業、情報通信業、運輸業等々、サービス業であればなんでもOK

特許庁デザイン経営プロジェクトがインタビュー（対面／オンライン）して、記事化。

特許庁が運用する専用SNSで発信・拡散（note、X(旧Twitter)、Facebook）。

記事の流れ：①ネーミングに込めた熱い想い

②なぜそのネーミングにしたのかという背景やそのネーミングに至るまでのストーリー

③商標登録を行った理由や実際に感じる効果

\*ご紹介いただいても掲載できない場合がございます。ご了承ください。

特許庁デザイン経営プロジェクト「わたしのStoryMark」事務局  
[bzl-mystorymark@jpo.go.jp](mailto:bzl-mystorymark@jpo.go.jp)

note



自分たちが持っている見えない資産に気づいてもらうことで、自分たちの知的財産を大切にするとともに、他人の知的財産を尊重するようになり、みんなが安心して企業活動に専念できる社会を実現する。